

我孫子第三小学校 学校だより

Sunshine



学校 HP <http://ncsv.school-abiko.jp/abk3/htdocs/>

学校教育目標

自ら学び 支え合い たくましく生きる子の育成

令和6年度 6月号

TEL 7184-1171

「子供の主体性を伸ばすには」



5月25日に運動発表会を実施しました。保護者の皆様には、子供たちの発表に対して温かな眼差しと声援をいただきありがとうございました。また、PTA役員の皆様には、スムーズな運営にご協力いただきました。心より感謝申し上げます。どの学年の発表においても、子供たち一人一人の真剣な表情と満面の笑みが印象的であり、胸が熱くなりました。

これまで本校では、昨今の気象状況を鑑み、熱中症予防対策として、学年ごとの運動発表会を5年間継続してきました。そのため、例えば従来の運動会ならではの騎馬戦や組体操、応援合戦等はありません。また、全校練習や予行練習等を取り止め、その練習時間を削減することによって、子供たちの熱中症のリスクを軽減しながら、心身ともに余裕のある練習スケジュールを目指し、改善を進めてきました。さらに、保護者・地域の皆様の熱中症リスクの軽減や校庭のキャパシティという面も考慮して実施してきました。

そして、今年度は、「他学年の発表も相互参観したい」という子供たちの思いを実現するため、2学年ごとの入替制とする試みを行いました。また、学校行事としての運動発表会を通して、子供たちの満足感や喜びといった「心の充実」、自分たちで計画していくといった「知の充実」を目指し、主体性を育てていくことを重視しました。そのため、子供たち一人一人が自分の目標をもって取り組んだ各学年の発表の他に、スローガンの決定・開閉会式の進行・プログラムの作成など主体的な活動の場を教職員一同工夫して創り上げてきました。

「以前のような運動会を」というご意見もあろうかと思いますが、保護者の皆様には、今後とも本校の運動発表会の趣旨をご理解いただきますようお願い申し上げます。

さて、先日、「子供の主体性」について、ある書籍を読んで考えさせられる機会がありました。目まぐるしく社会が変容している現在、まさしく激動の時代を生きている子供たち。誰かに指示されたことを成し遂げるのは得意。けれども自分がどうしたいかを考え、そのゴールに向かって進んでいくために行動することが苦手で、「主体性がない」子供が増えてきたといいます。主体性とは、自発的な意思に基づき動くこと。それは誰でも生まれつき持っているものです。しかし、成長していく中で周囲の大人に行動を制限されたり、命令されたりするたびに少しずつ主体性が奪われていきます。子供たちの主体性を奪っていた張本人が、実は我々大人だったということです。著者は、子供の主体性を取り戻すには、次の3つの問いかけがポイントとなることを述べています。

①「どうしたの？」②「どうしたい？」③「何かできることはある？」

行動の背景にある事情を聞き出して、子供自身の考えや思いを引き出し、小さな自己決定を続け、自己決定ができない場合は、「何かできることはある？」とフォローしたり、いくつかの選択肢を提案したりすることが重要です。自己決定を促し『自分で決められた』という事実が成功体験として子供の心に強く刻まれていくのです。

(『「家庭・学校・社会みんなに知ってほしい教育について 工藤勇一先生に聞いてみた」

Gakken 発行』より)

保護者の皆様も、我が子のこととなると、つい過干渉になってあれこれ口を出してしまいがちではないでしょうか。けれども、これからはその気持ちをぐっとこらえて、子供が本来持つ「自分で考え、行動する力」を伸ばしていきませんか。

本校の目指す子供像「学ぶ楽しさを知り、自ら考え、表現し、粘り強く問題を解決したり、行動をしたりする子」の実現に向けて、家庭・学校・社会が教育観をアップデートさせ、共に取り組んでいけることを切に願っています。

我孫子第三小学校 校長

お知らせ

○熱中症の防止について

これから、更に暑い日が多くなることが予想されます。

児童の熱中症の防止について、学校として以下の点に、継続して配慮をしてまいります。ご家庭でも、声かけをいただくとともに、水筒や汗拭きタオルなどを、毎日持たせてください。

- ・暑い日には、教室のエアコンを使用します。
- ・こまめな水分補給の時間を確保します。
- ・運動時等に、こまめな休憩時間を確保します。
- ・千葉県の「学校における熱中症対策ガイドライン」に沿って、WBGT（暑さ指数）が28℃以上で、激しい運動を制限し、31℃を超えた場合は、原則運動を中止とします。

○水泳学習時のプールカードの記入について

6月から水泳学習が始まります。児童が安全に事故のないよう水泳学習をするために、当日の朝、必ず保護者の方が、プールカードに体温の記入及び押印またはサインをしてください。（お子さんに任せることなく、保護者の方の責任において行うようにお願いします。）

安全管理上、プールカード忘れ、道具忘れ、押印またはサインや体温の記入漏れの場合は、プールに入ることができませんのでご注意ください。なお、こちらからの電話での確認はいたしません。

○スクールライフノート(心の天気)の開始について

我孫子市教育委員会が主導となって、市内小中学校に「スクールライフノート(心の天気)」を導入することとなりました。

このアプリは、児童の1人1台タブレット端末から、各自がログインし、その日の心の天気を記入し、その記録をもとに、児童の安心、安全な学校生活を支援していくというものです。今後、朝と帰りの1日2回の利用を考えていますが、まずは、児童が操作方法に慣れるまでは、学年ごとの発達段階や実態に応じて、活用開始時期や方法や回数を工夫して実施します。

6月の開始を目安として、各学年ごとの実態に合わせて順次実施していきますので、ご家庭でも、話題にしてみてください。

○児童の登下校時の安全確保について

日頃より、保護者や地域の皆様に、本校児童の登下校時の安全見守りにご協力をいただき、感謝申し上げます。今後も、更に保護者、地域、学校が一体となって児童の安全を守っていくために、学校では子供たちに以下の点について指導をしてまいります。ご家庭におかれましても、お子さんに声かけをお願いいたします。また、保護者や地域の皆様にも、ご協力をいただければ幸いです。

<児童へ指導内容>

- ・登下校の際には、必ず通学路を通る。
- ・横断歩道を渡る際には、青信号であっても右左に気を配り安全を確認して渡る。
- ・道いっぱい広がって歩いたり、走ったりしない。

<地域や保護者の皆様へのお願い>

- ・通行の妨げとなり危険ですので、近隣の路上に、車を駐車しないようお願いいたします。

○運動発表会、大成功!ご協力に感謝いたします。

先日の運動発表会では、多くの保護者の皆様にご協力とご声援をいただき、子供たちは生き生きと競技に臨むことができました。きっと、子供たちにとって、満足の下校となったことと思います。今後とも、三小の子供たちのために、保護者や地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

